

リレーションシップバンキングの機能強化の進捗状況、評価及び今後の課題

1. 平成15年4月～17年3月までの全体的な進捗状況及びそれに対する評価

経営支援活動については、経営支援部隊の本部スタッフがサポートし営業店長が中心となり活動を展開しました。「だいしん経営塾」での勉強会なども継続的に実施して、会員企業へ情報提供やノウハウの提供を行いました。又、職員に対し土曜研修の開催、町医者資格試験の実施、各種研修会への派遣などを積極的に行い人材育成に努めました。特に、融資人材育成には力を入れてまいりました。このような活動により経営支援活動や人材育成等において、一定の成果を収めることができました。

平成16年度にて「リレーションシップバンキングの機能強化期間」が終了しましたが、引き続き「地域密着型の機能強化の推進に関するプログラム」を策定し地域への貢献活動を着実に実行してまいります。

2. 平成16年10月～17年3月までの全体的な進捗状況及びそれに対する評価

(1) 中小企業金融の再生に向けた取組み

取引先企業に対する経営相談や経営支援については、営業店長が中心となり活動を展開しています。そして、理事長、経営支援部隊の本部スタッフと各営業店長が定例的に「経営支援会議」を開催して、支援方針の策定や取組状況等を協議しています。

平成16年度下期も「だいしん経営塾」では外部講師による講演会の開催や塾生による企業経営の体験発表等を行い、活動を展開してまいりました。

「銀行法等に義務付けられた貸付契約、保証契約の内容等重要事項に関する債務者への説明態勢の整備」及び「個人情報保護法」への対応については、規則の策定や体制を整備して進めています。

(2) 各金融機関の健全性の確保、収益性の向上に向けた取組み

総代会の機能強化のため、全国信用金庫協会が取りまとめた「情報開示についての申し合わせ事項」である「総代会制度」等の開示については、ディスクロズ誌及びホームページに掲載しました。又、総代名についてもホームページに掲載致しました。

不動産担保評価の厳正化と効率化を図るため、不動産担保評価システムを導入し定着を図りました。

3. 今後の課題

(1) 人材育成のため外部研修への職員派遣や「町医者資格試験」等を継続して実施しました。理事長「だより」も継続発行しました。人材の育成は当金庫にとって大きな課題であり、今後も人材育成に努めてまいります。

(2) 経営支援活動については、経営コンサルタントと連携するなど、今後も充実した支援活動を実施してまいります。

以上